

5. 防災・震災対策

1 防災対策

落石や土砂崩れなどを防止するための防災対策を進めています。特に平成8年度から行っている点検で、要対策と判断された箇所の防災対策を推進しており、その対策を進めることで管内に4箇所ある異常気象時通行規制区間の緩和や解消を目指しています。

高エネルギー吸収落石防護柵



ワイヤーロープ掛け



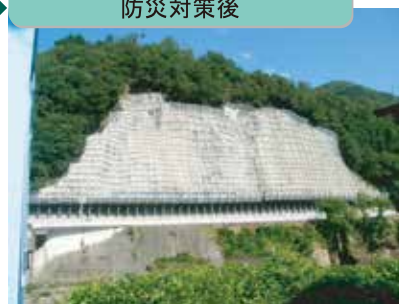
岩盤崩落



防災対策前



防災対策後



2 震災対策

発生が予想される東海地震や東南海・南海地震に対する、震災対策として橋脚の補強を行い、地震からの倒壊を防ぎます。

補強方法として、今あるコンクリート橋脚の外側を鋼板やコンクリートなどの補強材で巻立てることなどを実施します。その他、地震発生時に橋が落下することを防ぐための落橋防止装置を設置する対策も併せて実施しています。

橋脚補強(鋼板巻立て)



対策後



落橋防止装置



対策後



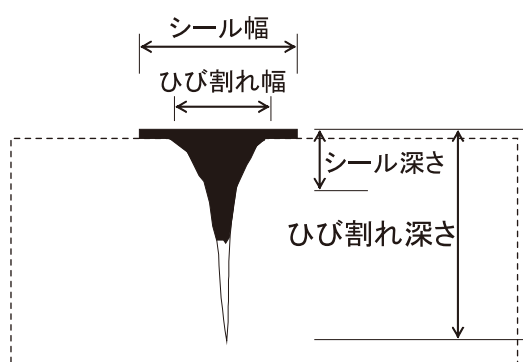
6. 舗装補修修繕

1 舗装補修修繕工事

「安全・安心に通行できる」ようにするため、傷んだ道路の舗装を補修修繕しています。

割れ目の補修は、シーลと呼ばれる瀝青質材料を使って埋めています。又、路面の凸凹に対しては、部分的な削り取り作業等の補修を行い舗装の平坦性などの確保を図ります。その後何年か経過して、さらに割れ目が増えたり凸凹が大きくなったときに、古い舗装を削って新しい舗装にかえる修繕工事を行います。

割れ目の補修



補修前 路面に亀甲状のひび割れ発生



補修後 ひび割れ箇所の充填補修



わだちの補修

わだちの調査



補修前 路面横断方向にわだち掘れ発生



補修後 凸部を削りとり平坦性を回復



7. 交通安全対策

1 交通事故対策

交通事故対策への投資効率を最大限に高めるため、事故の危険性が高い特定の区間を選定し、事故要因に即した効果の高い対策を実施する。「事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)」を推進しています。

- 21号各務原1交差点改良事業(各務原市鵜沼各務原町)
今年度は調査設計・用地取得・工事を推進します。
- 156号小瀬6番町交差点改良事業(関市小瀬中野)
今年度は調査設計・用地取得を推進します。
- 258号大垣インター取付改良事業(大垣市内原)
今年度は調査設計・工事を推進します。

21号楽田交差点(カラー舗装)



2 交通安全対策

通学路や特定経路などにおいて、安全歩行空間の確保のため、バリアフリー対応の歩道整備を実施しています。

- 21号鵜沼歩道整備事業(各務原市鵜沼宝積寺町)
今年度から調査設計に着手します。
- 41号七宗歩道整備事業(加茂郡七宗町)
今年度から調査設計に着手します。
- 156号徳永歩道整備事業(郡上市大和町徳永)
今年度は調査設計・用地取得・工事を推進します。

156号中津屋歩道整備(平成25年9月)



8. 道の駅事業

1 岐阜国道管内の「道の駅」

道の駅防災機能の強化として道の駅「美濃にわか茶屋」に引き続き、平成20年12月に道の駅「美濃白川」平成25年3月に「ロックガーデンひちそう」の防災型トイレが完成しました。両駅とも災害時・非常時に断水しても使用できる屋外トイレを導入しています。

また、全ての道の駅において道路情報や地域の情報等を提供します。



※ 岐阜国道管理区間に接続する道の駅を表示。

9. 建設機械・電気通信

1 建設機械

道路の安全性の確保を目的として、効率化・省力化や環境等に考慮した維持用・除雪用機械を配備しています。

- 道路維持用機械
パトロールカー、路面清掃車、トンネル清掃車等
- 道路除雪用機械
凍結防止剤散布車、除雪トラック、除雪グレーダー、ロータリー除雪車等

パトロールカー



照明車



ロータリー除雪車



舗装
修繕
繕

交通安全
対策

道の駅
事業

建設機械・電気通信

道路改築事業

2 災害対策支援

風水害、地震等により道路に災害が発生した場合、迅速な応急対策や被害の拡大を防止するために照明車を配備し、派遣を行っています。

3 電気通信

- 多重無線通信(マイクロ)網
光ファイバ通信網とそれぞれのメリットを活かして、道路の管理業務の円滑な遂行と、災害時の情報連絡手段の確保のために設置しています。



- 道路情報システム
リアルタイムに道路状況を把握するため道路監視カメラや雨量・凍結センサーを設置し、把握した道路情報や工事規制情報などを提供するために情報板を設置しています。



- 道路照明
道路交通の安全を確保するため、様々な場所に適した道路照明を設置しています。省エネルギーと環境に寄与するためLED照明の整備を進めています。



- トンネル防災設備
トンネル内の交通安全や万一の事故時の人命財産を守るため、トンネル照明や防災設備を設置しています。トンネル照明もLED照明の整備を進めています。

